

令和6年7月12日

関係各位

四国ファシリティマネジメント協会  
会長 山下 幸男

ファシリティマネジメント講演会2024の開催について（ご案内）

平素は、四国ファシリティマネジメント協会の活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

ファシリティマネジメント（FM）は、企業や団体にとって施設の最適化や経営効率のアップ、省エネルギー等の効果が期待できることから、厳しい財政状況にある地方自治体においても、地方創生の効果的な手法として注目され、高い関心を持って取り組まれております。

香川県では「香川県新ファシリティマネジメント推進計画」を策定し、「ファシリティ情報の一元化」、「県有資産の効率的な運用や長寿命化」、「維持管理経費の縮減」、「未利用地の処分・利活用の推進」、「安全な県有建物の維持」の5本柱の取組みを推進しています。

今年も香川県との共催で県内自治体、民間企業の担当者の皆様を対象とした「ファシリティマネジメント講演会2024」を別紙のとおり開催いたしますので、ご出席方よろしくお願ひ申し上げます。つきましては出席者名簿を事務局までメールにてご提出くださいますようお願いいたします。

問い合わせ先

四国ファシリティマネジメント協会

事務局 三好

メール [info@s-fma.jp](mailto:info@s-fma.jp)

(別紙)

## ファシリティマネジメント講演会2024

- 1 目的 ファシリティマネジメントの意義や具体的な取組みについて、理解を深める。
- 2 主催 香川県  
四国ファシリティマネジメント協会（SFMA）
- 3 後援 公益社団法人日本ファシリティマネジメント協会（JFMA）
- 4 日時 令和6年8月28日（水）14時～16時30分（受付13時30分）
- 5 場所 香川県社会福祉総合センター 7階 大会議室  
高松市番町1丁目10番35号  
<https://kagawa-swc.or.jp/home/home.htm>
- 6 対象 県内自治体の施設管理担当者  
県内民間企業の施設管理担当者  
建設会社、設計事務所、大学関係者 など
- 7 講演内容
  - ・「Kond Style を実践し発信する FM への取り組み」  
～第18回日本ファシリティマネジメント大賞（JFMA賞）奨励賞～  
講師 株式会社近藤商会 取締役副社長 竹谷淳一 様
  - ・「かがわ PPP/PFI 地域プラットフォームについて」  
講師 百十四銀行 地域創生部 入船真由 様
  - ・「PPP/PFI をはじめとしたまちづくりにおける”官民共創”」  
講師 デロイトトーマツリスクアドバイザー合同会社  
ガバメント&パブリックサービシーズ  
シニアコンサルタント 橘 晃嗣 様  
シニアコンサルタント 稲越 誠 様

※講演の概要は別添のとおり。

四国ファシリティマネジメント協会  
事務局 三好 行

メール info@s-fma.jp

Eメールにて返信ください。  
回答期限 8月14日(水)

ファシリティマネジメント講演会2024 出席者名簿

会社名 \_\_\_\_\_  
担当者 \_\_\_\_\_  
電話番号 \_\_\_\_\_

所属名	職名	氏名	情報交換会
(例) 四国FM協会	理事	四国 太郎	出

※参加は無料です。

※新型コロナウイルス感染症対策は、個人の判断といたします。

※講演中の録画・録音はご遠慮ください。

※本講演会は、公益社団法人日本ファシリティマネジメント協会（JFMA）

認定ファシリティマネジャー資格更新講習B方式ポイント対象講座です。（1ポイント）

※講演会後の有志による情報交換会（懇親会）を計画します。

## 講演会の概要

「 「Kond Style」 を実践・発信する、FM への取組み 」  
～第 18 回日本ファシリティマネジメント大賞（J FMA 賞）奨励賞～

講師 株式会社近藤商会  
取締役副社長 竹谷 淳一（たけや じゅんいち）様

### <概要>

当社は今年で創業 78 年を迎え、昭和 47 年築の函館本店オフィスでは 2017 年より継続してリノベーションを行い、FM の取組みを実践しています。これは、「元気な 100 年企業」を目指し持続発展していくために経営資源の中で「ヒト」を重視する経営方針によります。

社員がイキイキと働くための「健康経営」推進をコストではなく投資と考え、社内設備・福利厚生環境整備を行っています。また、少子高齢化が著しい北海道ですが、DX を推進しコロナ禍以前よりテレワーク制度を導入、働く場所に捉われない柔軟な働き方を実践する当社の取組み事例を本日の講演でご紹介いたします。

現在は、当社が実践する「Kond Style=新しい働き方」で全国の中小企業の働き方を変えることをミッションとし、顧客の DX 経営に役立つよう力を蓄えているところです。

当社オフィスを利活用した FM の取組み、DX 推進による効率的な働き方はオフィスツアーでご紹介しておりますので、詳細はホームページをご覧ください。

<https://www.kond.co.jp/>

## 講演会の概要

### 「かがわ PPP/PFI 地域プラットフォームについて」

講師 百十四銀行 地域創生部 入船真由（いりふね まゆ）様

#### <概要>

かがわ PPP/PFI 地域プラットフォームは、百十四銀行が代表事務局を務める、香川県・高松市・日本政策投資銀行の4者で構成され、香川県内における官民連携の強化を目的に、内閣府、国土交通省から支援を受け、立ち上げた地域プラットフォームです。2021年4月に内閣府および国土交通省の『PPP/PFI 地域プラットフォーム協定』の認定を取得しました。

かがわ PPP/PFI 地域プラットフォームでは、「公共施設・不動産」に限らず「まちづくり・観光」など官民連携に絡む幅広いテーマで活動しており、ノウハウの取得や意識醸成に向けてセミナーの開催、自治体が検討する事業案に対して民間事業者からヒアリングを行うサウンディング調査などを実施しております。

本日の講演会では、本プラットフォームの特徴及びこれまでの取組などを含めてご紹介いたします。

## 講演会の概要

### 「PPP/PFI をはじめとしたまちづくりにおける”官民共創”」

講師 デロイトトーマツリスクアドバイザー合同会社

ガバメント&パブリックサービシーズ

シニアコンサルタント 橘 晃嗣 (たちばな あきつぐ) 様

シニアコンサルタント 稲越 誠 (いなこし まこと) 様

#### <概要>

令和 5 年に改定された PPP/PFI アクションプランにおいて、内閣府は令和 8 年度までに広域的な PPP/PFI 地域プラットフォームを全都道府県に展開することを目標とし、PPP/PFI の更なる推進を目指しています。地域プラットフォームの形成・運営を支援した経験から、官と民が連携するための視点について、民間提案制度や協定金事業といった多様な事例も含め、ご紹介いたします。

また、官民で取り組むまちづくりにおいては、適切な評価を継続することが重要です。当法人が策定を支援した「まちなかの居心地の良さを測る指標（改訂版 ver.1.1）」や「エリアマネジメントの評価ガイドライン」（国土交通省）についてご紹介し、地方公共団体や民間まちづくり団体等が、本質的に居心地が良く使われるまちなかを創出するためのヒントをお伝えいたします。

“官民共創”について、皆さんと議論できることを楽しみにしております！